

貸借対照表
平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	4,981,645	4,768,513	213,132
前払金	45,360	45,360	0
流動資産合計	5,027,005	4,813,873	213,132
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	120,000,000	120,000,000	0
投資有価証券	482,000,000	482,000,000	0
基本資産合計	602,000,000	602,000,000	0
(2) 特定資産			
奨学事業拡大積立資産	9,840,000	10,360,000	△ 520,000
奨学金貸付事業資産	3,530,000	2,000,000	1,530,000
奨学貸付金	7,670,000	6,900,000	770,000
特定資産合計	21,040,000	19,260,000	1,780,000
(3) その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	623,040,000	621,260,000	1,780,000
資産合計	628,067,005	626,073,873	1,993,132
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	250,427	244,454	5,973
流動負債合計	250,427	244,454	5,973
2 固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	250,427	244,454	5,973
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	312,415,273	310,115,273	2,300,000
指定正味財産合計	312,415,273	310,115,273	2,300,000
(うち基本財産への充当額)	(301,215,273)	(301,215,273)	0
(うち特定資産への充当額)	(11,200,000)	(8,900,000)	2,300,000
2 一般正味財産	315,401,305	315,714,146	△ 312,841
(うち基本財産への充当額)	(300,784,727)	(300,784,727)	0
(うち特定資産への充当額)	(9,840,000)	(10,360,000)	△ 520,000
正味財産合計	627,816,578	625,829,419	1,987,159
負債及び正味財産合計	628,067,005	626,073,873	1,993,132

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
流動財産運用益			
①基本財産運用益	6,645,015	6,429,575	215,440
②受取寄附金	1,738,337	2,564,785	△ 826,448
③雑収益	94	301	△ 207
経常収益計	8,383,446	8,994,661	△ 611,215
(2) 経常費用			
①事業費			
奨学金給付費	2,400,000	3,400,000	△ 1,000,000
学用品代給付費	1,800,000	2,000,000	△ 200,000
入学一時金給付費	1,700,000	1,500,000	200,000
誕生日援護給付費	190,000	260,000	△ 70,000
事業費計	6,090,000	7,160,000	△ 1,070,000
②管理費			
報酬	0	0	0
給料手当	1,012,844	1,026,747	△ 13,903
法定福利費	5,895	13,617	△ 7,722
旅費	0	0	0
通信運搬費	110,105	116,259	△ 6,154
光熱給水費	53,181	50,589	2,592
消耗備品費	0	0	0
消耗品費	27,837	116,123	△ 88,286
賃借料	544,320	544,320	0
リース料	528,265	613,793	△ 85,528
印刷製本費	15,984	0	15,984
会議費	173,596	252,644	△ 79,048
委託費	131,760	131,760	0
租税公課	0	0	0
雑費	2,500	2,300	200
管理費計	2,606,287	2,868,152	△ 261,865
経常費用計	8,696,287	10,028,152	△ 1,331,865
当期経常増減額	△ 312,841	△ 1,033,491	720,650
当期一般正味財産増減額	△ 312,841	△ 1,033,491	720,650
一般正味財産期首残高	315,714,146	316,747,637	△ 1,033,491
一般正味財産期末残高	315,401,305	315,714,146	△ 312,841
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	2,300,000	2,000,000	300,000
当期指定正味財産増減額	2,300,000	2,000,000	300,000
指定正味財産期首残高	310,115,273	308,115,273	2,000,000
指定正味財産期末残高	312,415,273	310,115,273	2,300,000
III 正味財産期末残高	627,816,578	625,829,419	1,987,159

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
	育英事業		
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
流動財産運用益			
①基本財産運用益	3,322,507	3,322,508	6,645,015
②受取寄附金	1,738,337		1,738,337
③雑収益		94	94
経常収益計	5,060,844	3,322,602	8,383,446
(2) 経常費用			
①事業費			
奨学金給付費	2,400,000		2,400,000
学用品代給付費	1,800,000		1,800,000
入学一時金給付費	1,700,000		1,700,000
誕生日援護給付費	190,000		190,000
事業費計	6,090,000		6,090,000
②管理費			
報酬		0	0
給料手当		1,012,844	1,012,844
法定福利費		5,895	5,895
旅費		0	0
通信運搬費		110,105	110,105
光熱給水費		53,181	53,181
消耗備品費		0	0
消耗品費		27,837	27,837
賃借料		544,320	544,320
リース料		528,265	528,265
印刷製本費		15,984	15,984
会議費		173,596	173,596
委託費		131,760	131,760
租税公課		0	0
雑費		2,500	2,500
管理費計		2,606,287	2,606,287
経常費用計	6,090,000	2,606,287	8,696,287
当期経常増減額	△ 1,029,156	716,315	△ 312,841
当期一般正味財産増減額	△ 1,029,156	716,315	△ 312,841
一般正味財産期首残高	312,724,854	2,989,292	315,714,146
一般正味財産期末残高	311,695,698	3,705,607	315,401,305
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	2,300,000	0	2,300,000
当期指定正味財産増減額	2,300,000	0	2,300,000
指定正味財産期首残高	310,115,273	0	310,115,273
指定正味財産期末残高	312,415,273	0	312,415,273
III 正味財産期末残高	624,110,971	3,705,607	627,816,578

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券…償却原価法による。
- (2) 引当金の計上基準
引当金は計上していない。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	120,000,000	0	0	120,000,000
投資有価証券	482,000,000	0	0	482,000,000
小 計	602,000,000	0	0	602,000,000
特定資産				
奨学事業拡大積立資産	10,360,000	0	520,000	9,840,000
奨学金貸付事業資産	2,000,000	2,610,000	1,080,000	3,530,000
奨学貸付金	6,900,000	1,080,000	310,000	7,670,000
小 計	19,260,000	3,690,000	1,910,000	21,040,000
合 計	621,260,000	3,690,000	1,910,000	623,040,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	120,000,000	(0)	(120,000,000)	—
投資有価証券	482,000,000	(301,215,273)	(180,784,727)	—
小 計	602,000,000	(301,215,273)	(300,784,727)	—
特定資産				
奨学事業拡大積立資産	9,840,000	(0)	(9,840,000)	—
奨学金貸付事業資産	3,530,000	(3,530,000)	(0)	—
奨学貸付金	7,670,000	(7,670,000)	(0)	—
小 計	21,040,000	(11,200,000)	(9,840,000)	—
合 計	623,040,000	(312,415,273)	(310,624,727)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格は、次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価格
国債	482,000,000
合計	482,000,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産	定期預金	120,000,000	0	0	120,000,000
	投資有価証券	482,000,000	0	0	482,000,000
	基本財産計	602,000,000	0	0	602,000,000
特定資産	奨学事業拡大積立資産	10,360,000	0	520,000	9,840,000
	奨学金貸付事業資産	2,000,000	2,610,000	1,080,000	3,530,000
	奨学貸付金	6,900,000	1,080,000	310,000	7,670,000
	特定資産計	19,260,000	3,690,000	1,910,000	21,040,000

財 産 目 録
平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手許有高		0	
	預金	普通預金	運転資金の用に供している。	4,981,645	
		千葉銀行県庁支店		858,864	
		京葉銀行本店営業部		1,766,358	
	前払金	賃借料	管理運営の用に供している。	2,356,423	
流動資産合計				45,360	
				5,027,005	
(固定資産)	基本財産	預金	定期預金	共用財産でありうち50%は、公益目的保有財産として、50%は運用益を管理費の財源として使用している。	120,000,000
			千葉銀行県庁支店		120,000,000
		投資有価証券	利付国債	共用財産でありうち50%は、公益目的保有財産として、50%は運用益を管理費の財源として使用している。	482,000,000
			第62回利付国債		90,000,000
			第139回利付国債		233,000,000
			第151回利付国債		50,000,000
			第152回利付国債		6,000,000
			第156回利付国債		12,000,000
			第304回利付国債		47,000,000
			第310回利付国債		10,000,000
	特定資産	奨学事業拡大積立資産	普通預金	公益目的事業の積立資金であり、特定費用準備資金として管理している。	9,840,000
			千葉銀行県庁支店		9,840,000
		貸付用資産	貸付事業資産	公益目的事業の積立資金であり、特定費用準備資金として管理している。	3,530,000
	貸付金	奨学貸付金		7,670,000	
	その他固定資産				0
固定資産合計				623,040,000	
資産合計				628,067,005	
(流動負債)	未払金	リース料他	管理運営の用に供している。	0	
				250,427	
流動負債合計				250,427	
(固定負債)					
固定負債合計				0	
負債合計				250,427	
正味財産				627,816,578	